

令和6年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立倉橋小学校
(倉橋中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	+5.3	+10.6
令和5年度	-7.2	-8.5
令和4年度	+8.4	+4.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>本校 <u>73 %</u> 全国 <u>67.7 %</u> 県 <u>69 %</u></p> <p>国語</p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 我が国の言語文化 情報の扱い方</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>重点課題</p> <p>◎ 目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。(設問2二)【書くこと】(平均正答率50%, 全国平均との差-6.6%)</p> <p>◎ 文の中における主語と述語との関係を捉えることに課題がある。(設問3一)【言葉の特徴や使い方に関する事項】(平均正答率50%, 全国平均との差-12.3%)</p> <p>◇目的や意図に応じて、文章から必要な情報を抜き出すことに課題がある。 【読むこと】</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>改善の方策</p> <p>◎ 文章を書く目的や意図に応じて、伝えたいことを明確にし、事実と感想、意見とを区別して書く活動を行う。事実と考えを適切に区別しているかを確認するために、主語や文末表現を意識して文章を見直したり、児童同士で文章を読み合い確かめ合ったりする場面を設定する。</p> <p>◎ 日常的に主語が何かを意識して文章を読んだり書いたりする指導を行う。ドリルタイムやキュービナを活用しながら、主語と述語の関係についての指導を繰り返す。</p> <p>◇文章を読むときに、相違点や共通点、根拠などに着目して、線を引きながら読むように指導していく。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問2二)の問題(第5・6学年 2月) 目標60%→54%</p> <p>◎全国学力(設問3一)の問題(第5・6学年 2月) 目標60%→67.5%</p> <p>◇読むことに関する標準学力調査の問題(全学年 2月)目標65%→69%</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>本校 <u>74 %</u> 全国 <u>63.4 %</u> 県 <u>64 %</u></p> <p>算数</p> <p>数と計算 図形 変化と関係 データの活用</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>重点課題</p> <p>◎ 速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することに課題がある。(設問4(2))【変化と関係】(平均正答率50%, 全国平均との差-20%)</p> <p>◎ 球の直径の長さと同立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことに課題がある。(設問3(3))【図形】(平均正答率35.7%, 全国平均との差-0.8%)</p> <p>◇ 図形の性質や関係を捉えることに課題がある。【図形】</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>改善の方策</p> <p>◎ 問題文の中で必要な条件や数値、問われていることに線を引いたり印を付けたたりして問題の意図をつかみやすくさせる。また、それを図や表に整理し、伴って変わる2つの数量の変化や対応の特徴を見付けることができるようにする。</p> <p>◎ 図形を構成する要素を見出し、それらを活用して面積や体積を求めることができるようにする。問題文から分かる情報を図形の中書き込ませるなど、図と言葉を関連させながら根拠を基に説明する活動を設定する。</p> <p>◇ 図形に関わる数学的活動を通して、図形の意味や性質を理解させる。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問4(2))の問題(第5・6学年 2月) 目標70%→84%</p> <p>◎全国学力(設問3(3))の問題(第5・6学年 2月) 目標50%→85%</p> <p>◇図形に関する市販テストの問題(第3～6学年 ~2月)目標80%→77%</p> </div> </div>
<p>【来年度に向けて】</p> <p>国語科では、文章を書く目的や意図に応じて、伝えたいことを明確にし、事実と感想、意見とを区別して書く活動を継続して行う。また、条件に沿って書かせたり推敲や相互評価により確かめさせたりする活動を意図的に設定する。算数科では、図と言語を関連させながら根拠を基に説明させる活動を設定する。また、Qubenaを活用して、面積や体積を求める問題に取り組ませる。</p>	